

モバイル社会の20年

—— 2001年から2021年のモバイル・メディア利用の変化 ——

松 田 美 佐
辻 泉

目 次

1. はじめに
2. 調査概要
3. スマホ・ケータイの利用状況
4. SNSの利用状況
5. 新型コロナウイルス感染症の拡大の影響
6. おわりに

1. はじめに

本論文は、スマートフォンや携帯電話を中心とするモバイル・メディアの利用実態を明らかにするために2021年におこなった全国調査の結果からスマートフォン普及以降のモバイル・メディアの利用実態と、過去20年間のモバイル・コミュニケーションの変化の概要を捉えることを目的とするものである。

2000年代に多機能化し、日常生活に欠かせないメディアとなった携帯電話は、2010年代には急速にスマートフォンへと置き換えられていった。それにより、ニュースから娯楽にいたるまでの情報接触のモバイル化が進む一方、SNSの普及が人間関係に大きく影響を与えるなど、社会のモバイル化はより広範囲に深化している。

筆者らを含むモバイル・コミュニケーション研究会は、2001年と2011年にモバイル・メディアの利用実態を明らかにするために調査をおこなっており¹⁾、今回の2021年調査は、2001年、2011年調査と比較可能な質問紙調査として企画・設計

したものである。

2. 調査概要

2021年調査として分析する調査研究の詳細は、以下のとおりである。

- a. 調査対象母集団：日本全国の男女 12～69歳
- b. 標本数：2,500人
- c. 抽出方法：層化二段無作為抽出法（全国200地点）
- d. 調査時期：2021年12月3日～2022年1月17日
- e. 調査方法：調査員による訪問留置法（12月26日以降は郵送返送とし、1月17日着までを有効とした）
- f. 調査実施委託機関：中央調査社
- g. 回収結果：有効回答数（率）1,232人（49.3%）

比較対象とする2001年調査は、日本全国の男女12～69歳3,000人を対象に、2001年11～12月にかけておこなったものである。抽出方法は層化二段無作為抽出法（全国200地点）、調査員による訪問留置法でおこない、有効回収数は1,878人（回収率62.6%）であった。2011年調査は日本全国の男女12～69歳2,500人を対象に、2011年11～12月、抽出方法は層化二段無作為抽出法（全国175地点）、調査員による訪問留置法でおこ

ない、有効回収数は1,452人（回収率58.1%）であった。

3. スマホ・ケータイの利用状況

3-1. スマホ・ケータイの利用率

まず、モバイル・メディアの利用率である（表3.1）。2001年には携帯電話・PHSの利用率は全体で64.6%であり、年齢や性別、職業によって利用率に差が見られたが、2011年の携帯電話・PHS・スマートフォンのいずれかの利用率は91.4%となり、性別による差は見られなくなった。今回、2021年調査ではスマートフォンもしくは従来の携帯電話（以下、スマホ・ケータイ²⁾）の利用率は全体で97.2%となり（問3）、ほぼすべての人が利用するメディアとなっている。

また、スマートフォンの利用者は92.9%、ケータイ（従来の携帯電話）の利用者は6.9%、スマートウォッチの利用者は5.0%で（合計が97.2%を超えるのは、複数利用者がいるためである）、ほとんどがスマートフォン利用となっている。年代別にみると、20～40代ではスマホ利用者が95%を超えており、10代で88.5%、60代が84.4%となっている。2011年にはスマホ利用者は12.1%であったことを鑑みると、この10年でモバイル・メディアは従来型の携帯電話からスマートフォンへほぼ置き換えられたといえよう。

スマホ・ケータイの利用料金（問4）は月平均7,481円であり、2001年の7,100円、2011年の

6,856円から増加している。ただし、「よくわからない」を選んだ人が16.4%と、2011年の10.2%より増えており、「家族割」を始めとする料金プランの多様化の影響や生活インフラとして定着したために料金を意識しなくなった人の増加が推測できる。なお、「自分以外の家族など」がスマホ・ケータイの請求書の宛先となっている人（問5）が男性（18.1%）より女性（44.2%）に多い傾向は2011年と同様であり、スマホ・ケータイの料金は家計の一部として定着している³⁾。

3-2. スマホ・ケータイでの通話、メッセージ、ネット利用

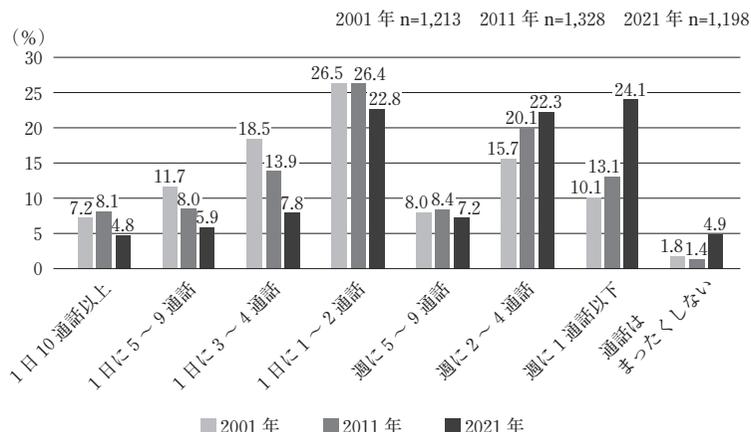
2021年調査では、電話会社の回線を介したのも、アプリ（LINEなど）を介したものも含める形で、音声による会話の頻度を尋ねた（問8）が、スマホ・ケータイでの通話頻度は減少傾向にある（図3.1）。なお、通話の際に最も利用する手段としては、「LINE」を選んだ人が最も多く（50.2%）、「電話会社の回線」（44.8%）が続いている（問10）。

スマホ・ケータイから電話をかける場所（問9）は、自宅（2001年57.8%→2011年78.5%→2021年83.7%）の増加が続き、職場は変わらない一方で（同. 42.2%→40.1%→41.2%）、路上・街頭（同. 46.1%→29.7%→14.8%）、自動車の中（同. 38.2%→26.5%→19.9%）、駅・バス停（同. 19.7%→12.9%→5.5%）など、いわ

表3.1 性・年代別スマホ・ケータイ利用率（2001～2021年）

	2001年 n=1,878 2011年 n=1,452 2021年 n=1,232					
	10代	20代	30代	40代	50代	60代
2001年男性	59.3%	89.6%	84.1%	84.7%	62.6%	41.8%
2001年女性	65.0%	84.3%	78.5%	62.9%	40.5%	15.0%
2011年男性	68.1%	97.4%	99.0%	98.6%	95.0%	90.0%
2011年女性	76.9%	100.0%	99.2%	97.7%	92.3%	81.4%
2021年男性	87.9%	100.0%	98.9%	99.2%	99.1%	97.6%
2021年女性	88.7%	100.0%	100.0%	99.3%	97.9%	98.5%

図 3.1 スマホ・ケータイでの通話頻度（2001～2021年）



ゆる「外」での利用は減少傾向にある。

なお、固定電話の利用も減少傾向にあり⁴⁾、「固定電話をもっていない」（2011年6.6%→2021年28.6%）、「固定電話はまったく使わない」（2011年14.9%→2021年26.1%）と、ふだん固定電話を利用しない人が半数を超えている（問2）。

2001年から2011年にかけて、大幅に増加したのはケータイからのメール利用（ショートメッセージを含む）であった（2001年57.7%→2011年88.2%）。2021年調査では、スマホ・ケータイからのメッセージの送受信について、電子メールやショートメッセージ、LINE、各種SNSのDM（ダイレクトメッセージ）などアプリを介したものを含む形で尋ねたところ（問12）、メッセージのやり取りをしている人はスマホ・ケータイ利用者全体で93.7%とさらに多くの人々が利用するようになっていた。性・年代別にみると、10-30代では男女とも95%以上がメッセージのやり取りをおこなっており、40代以上では男性より女性の方がメッセージのやり取りをおこなっている人が多かった⁵⁾。

メッセージのやり取りに利用する手段は、「LINE」が最も多く91.6%、次に「SMS（ショー

トメッセージ）」の45.9%、「携帯電話会社のメール」（28.5%）、「電子メール」（17.0%）が続く（問13）。そのなかで、最もよく使うものを尋ねたところ、「LINE」が82.2%とほかを大きく引き離しており、この10年でモバイル・メディアからのメッセージ送受信手段の中心は、メールからLINEへと切り替わっている（表3.3参照）。その、LINEであるが、回答者全体（n=1,232）に占める利用者の割合は84.6%で、年代により差が見られるが（ $p<.001$ ）、60代でも72.6%が利用している（表4.1参照）。また、女性（87.3%）の方が男性（81.3%）より利用者が多い（ $p<.01$ ）。

スマホ・ケータイからのネット利用は、利用率も利用者の平均利用時間もこの20年間で大幅に増加している（表3.2）。利用頻度を尋ねる設問（問20）はその時点での利用実態に合わせた選択肢を用意したため、各年で異なっている。2001年の最も頻繁な利用の選択肢である「1日に数回以上」が11.0%であったのに対し、2011年には新設の「1日に10回以上」が20.7%、「1日に数回程度」が35.9%であった。2021年にはさらに新しく設けた「1日に50回以上」が8.6%、「1日に30回以上」が13.4%、「1日に10回以上」

が28.2%、「1日に数回程度」が40.0%となった。この10年で単にスマホ・ケータイの利用時間が長くなっただけでなく、まとまった時間はもちろん、ちょっとした空き時間、そして、暇つぶしやちょっとした調べ物のために、頻繁にスマホを触る人が増えたことを反映する結果である。

3-3. スマホ・ケータイとパソコン系機器⁶⁾の使い分け

スマホ・ケータイとパソコン系機器でのインターネット利用について比較しよう。表3.2はそれぞれの機器からのネット利用者の割合と利用者の平均利用時間をまとめたものである。どちらの機器についても利用率は上昇し、平均利用時間もおおむね増加傾向にある。しかし、比較するなら、パソコン系機器より、スマホ・ケータイからのインターネット利用の増加幅が大きく、スマホ・ケータイからのインターネット利用がメインになりつつあると考えられる。

スマホ・ケータイからのインターネット利用には年代による差が見られ、20代の100%を中心に若年層で利用率が高く ($p < .001$)、50代では87.6%、60代では66.4%となっているが、性別による差は見られない(男性87.5%、女性86.1%)。一方、パソコン系機器からのインターネット利用が低いのは60代(53.3%)の次は10代(60.0%)となっており ($p < .01$)、男性より女性の方が利用者が少ない(男性70.1%、女性58.2%、 $p < .001$)。

次に、スマホ・ケータイとパソコン系機器での利用状況の違いを確認しよう。

まず、ふだんメッセージをやりとりする際に利用するツールであるが、この設問への回答者は、全回答者1,232人のうち、スマホ・ケータイは91.2%(1,123人)であり、パソコン系機器は38.4%(473人)である。ここからわかるのは、日常的なメッセージのやりとりはスマホ・ケータイのみでおこなう人が多いことだ。そして、それぞれ利用するツールは、スマホ・ケータイではLINEが、パソコン系機器では電子メールを選ぶ人が多い(表3.3)。

では、それぞれの機器でどのようなサービスやコンテンツ、アプリ(以下、サービス)をよく使っているのか(表3.4)。

ほとんどのサービスが、パソコン系機器より、スマホ・ケータイでよく利用しているものとして選ばれている。パソコン系機器の方が選ぶ人が多かったのは、35項目のうち「行政機関等への申請・届け出」「勉強・学習」「ウェブ会議システム(Zoomなど)」のみである。一方、スマホ・ケータイからの利用が20ポイント以上多いのが、「気象情報・天気予報・防災」「地図・交通機関、ナビゲーション」といった外出先での利用が想定されるものと、「ゲーム」「料理・レシピ」「SNS(Facebook, Twitterなど)」であった。

2011年の調査での同様の設問は、用意した項目が異なるため、直接的な比較にはそぐわないものの、スマホ・ケータイ、パソコン系機器とも

表3.2 スマホ・ケータイとパソコン系機器でのインターネット利用率と平均利用時間(2001~2021年)⁷⁾

	スマホ・ケータイ			パソコン系機器		
	ネット利用率	平均利用時間 (平日)	平均利用時間 (休日)	ネット利用率	平均利用時間 (平日)	平均利用時間 (休日)
2001年	23.3%	—*	—*	37.5%	60.30分	77.72分
2011年	47.8%	52.18分	64.58分	58.7%	71.84分	92.67分
2021年	86.7%	117.17分	165.86分	63.1%**	84.57分	89.57分

* 2001年には携帯電話などからのネット利用時間は尋ねていない。

** 2021年は、全体から「パソコン系機器でインターネット利用はしていない」との回答者と非回答を除いた割合。

表 3.3 メッセージをやりとりする際に利用するツール (スマホ・ケータイとパソコン系機器)

	スマホ・ケータイ (n=1,123)		パソコン系機器 (n=473)	
	利用するもの	最もよく利用するもの	利用するもの	最もよく利用するもの
電子メール	17.0%	1.4%	78.4%	65.3%
LINE	91.6%	82.2%	32.6%	20.5%
Twitter のメッセージ	8.5%	0.5%	7.0%	3.0%
Facebook Messenger	6.1%	0.5%	5.3%	0.8%
Instagram のメッセージ	13.7%	0.5%	5.9%	1.5%
Slack や LINE WORKS などの チームコミュニケーションツール	2.1%	0.7%	8.5%	3.4%
携帯電話会社のメール (@docomo.ne.jp など)	28.5%	3.6%		
SMS (ショートメッセージ)	45.9%	6.4%		
その他	1.7%	1.0%	3.2%	1.9%

表 3.4 よく利用しているサービスやコンテンツ, アプリ (スマホ・ケータイとパソコン系機器)

	スマホ・ケータイ (n=1,069)	パソコン系機器 (n=778)
検索サイト (Google, Yahoo 等)	89.8%	75.6%
SNS での検索 (ハッシュタグ検索等)	21.8%	7.5%
時事ニュース	40.9%	27.0%
スポーツ・芸能ニュース	31.9%	17.6%
気象情報・天気予報・防災	62.0%	24.7%
地図・交通機関, ナビゲーション	46.6%	18.6%
グルメ・レストラン情報	29.0%	11.8%
レジャー・旅行情報	15.0%	12.5%
チケットや公共・民間施設等の予約	12.1%	9.4%
行政機関などへの申請・届け出	4.9%	8.5%
会員証・クーポン	17.4%	1.2%
マンガ	19.6%	4.9%
電子書籍	9.5%	3.9%
ゲーム	35.3%	13.2%
勉強・学習	12.1%	14.8%
健康・医療	10.6%	5.3%
美容・ファッション	14.3%	3.0%
料理・レシピ	31.0%	10.0%
株・投資	8.0%	5.9%
求人・転職	5.0%	2.2%
出会い・マッチングアプリ	1.3%	0.3%
オンラインショッピング	35.2%	18.4%
個人間売買 (メルカリなど)	11.2%	3.0%
オンラインバンキング	8.2%	6.4%
電子決済 (PayPal, PayPay 等)	21.6%	2.1%
ショート動画アプリ (TikTok 等)	9.6%	1.8%

SNS (Facebook, Twitter 等)	33.6%	10.0%
ホームページ・ブログ	12.0%	8.5%
ビデオ通話 (Skype, LINE ビデオ通話等)	13.5%	5.7%
ウェブ会議システム (Zoom 等)	6.6%	14.5%
動画配信サービス (Netflix 等)	14.6%	13.1%
動画共有サイト (YouTube 等)	53.3%	38.3%
音楽配信 (Apple Music 等)	19.1%	5.9%
ライブ配信 (ニコニコ生放送, YouTubeLive, インスタライブ等)	12.3%	8.0%
作品投稿共有サイト (pixiv 等)	3.8%	1.9%
あてはまるものはない	0.3%	6.7%

「検索サイト」「天気予報」「ニュース」などの利用が多いのは同じであった。ただし、2011年には映像や音楽などデータ量の多いサイトやまとめた情報を得るサイト（たとえば、「動画共有（投稿）サイト」や「オンラインショッピング」）はパソコン系機器の利用が多い一方で、出先で必要とする情報のサイト（たとえば、「天気予報」「交通機関情報」）はスマホ・ケータイからの利用が多く、利用するサイトによりモバイル系機器とパソコン系機器は使い分けられていた。

その結果と比較すると、2021年は利用するサービスによって機器を使い分ける傾向は薄くなり、ほとんどのサービスがスマホ・ケータイから

利用されることが多くなっている。

まとめると、それぞれの機器からのネット利用者の割合や平均利用時間だけではなく、メッセージの送受信やネット上の各種サービスの利用状況をも、パソコン系機器よりスマホ・ケータイがネット利用の中心となっていることがうかがえる⁸⁾。

3-4. スマホ・ケータイの諸機能利用と必要性
通話やメール、インターネット利用以外で、スマホ・ケータイに備わっている機能の利用状況（問26）について、2021年の項目を基準に2001年、2011年と比較したものが表3.5である。この

表 3.5 スマホ・ケータイの諸機能利用（2001～2021年）

	2001年 (n=1,213)	2011年 (n=1,328)	2021年 (n=1,198)
時計	76.4%	78.3%	76.8%
目覚まし時計	39.1%	61.4%	68.5%
電卓	23.2%	58.4%	62.3%
ゲーム	10.9%	18.1%	41.7%
辞書	15.3%	28.0%	43.2%
手帳・スケジュール管理	15.5%	22.7%	37.0%
住所録	22.3%	29.6%	26.6%
カメラ	2.4%	67.5%	79.1%
電子マネー（おサイフケータイ）	—	5.2%	31.6%
定期券	—	0.2%	2.3%
GPS（位置情報検索サービス）	—	8.4%	25.9%
健康・体調管理	—	—	17.8%

注 その年の調査項目になかったものは「—」と記している。

10年でさらにさまざまな機能が利用されるようになったことがわかる。

このように、スマホ・ケータイは連絡手段や情報入手手段としてはもちろん、日常生活のさまざまな場面で利用される傾向が強まっているため、その必要性についても「なくてはならない」と答える人が増加している（問25、表3.6）。この「なくてはならないもの」と答える人は、2011年同

表3.6 スマホ・ケータイの必要性（2001～2021年）

	2001年 (n=1,213)	2011年 (n=1,328)	2021年 (n=1,198)
なくてはならないもの	24.2%	36.7%	53.9%
あった方がよいもの	67.7%	56.9%	41.6%
なくてもよいもの	7.4%	4.5%	2.2%

様20代を中心とした若年層ほど多いが（ $p < .001$ ）、2011年に見られた男性より女性に多い傾向は見られなくなった。

また、スマホ・ケータイを利用して、経験したり感じたりすることがあるもの（問27）についても、ほとんどの項目で2011年より2021年の方が「あてはまる」「ややあてはまる」と回答する人が増えている（表3.7）。

まとめると、モバイル・メディアが日常生活のさまざまな場面で利用され、必要不可欠なものとなっていることはすでに2001年から2011年にかけての変化でも見られたことだが、2011年からの10年でさらに日常生活に浸透し、その影響を感じる人も増えている。携帯電話のももとの機能であった通話や、初期から利用されているメッ

表3.7 スマホ・ケータイを利用して、経験したり感じたりすること（2011年と2021年）

2011年 n=1,328, 2021年 n=1,198

		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	無回答
趣味や関心が同じ人と出会える	2021年	15.7%	19.1%	24.7%	37.9%	2.6%
	2011年	6.8%	11.6%	22.6%	56.8%	2.3%
ふだんから会う友人・知人と常に親密なやり取りができる	2021年	35.1%	35.0%	18.4%	9.0%	2.4%
	2011年	32.3%	35.2%	17.8%	13.0%	1.6%
考え方や意見が自分と全く違う人と出会える	2021年	9.8%	15.4%	29.4%	42.5%	2.8%
	2011年	3.7%	7.2%	20.4%	66.6%	2.1%
ふだん会わない友人・知人も関係を保てる	2021年	29.0%	35.5%	19.4%	13.3%	2.9%
	2011年	20.9%	35.0%	18.1%	24.0%	2.0%
いち早く新しい情報を得ることができる	2021年	55.1%	30.0%	6.7%	5.5%	2.8%
	2011年	18.5%	25.2%	20.0%	34.5%	1.8%
家族・親戚とのやり取りができる	2021年	62.3%	26.0%	5.3%	4.2%	2.3%
	2011年	55.8%	27.9%	7.5%	7.3%	1.5%
寂しさを紛らわせることができる	2021年	12.5%	25.1%	33.0%	26.7%	2.7%
	2011年	5.1%	12.7%	27.3%	52.9%	2.0%
知識を広げることができる	2021年	42.2%	39.6%	9.2%	6.5%	2.5%
	2011年	11.1%	23.6%	27.0%	36.1%	2.3%
予定していたよりも多くの時間、スマホ・ケータイに触ってしまいがちだ	2021年	19.4%	32.1%	24.9%	21.0%	2.6%
	2011年	7.5%	14.4%	25.4%	50.9%	1.8%
スマホ・ケータイが原因で、睡眠不足になることがある	2021年	10.2%	18.2%	30.6%	38.8%	2.2%
	2011年	1.6%	5.6%	16.4%	74.5%	1.9%

注：2011年調査では「スマホ・ケータイ」→「携帯電話」

セージ交換だけでなく、スマートフォンの普及によりインターネットのサービスやコンテンツ利用もモバイル・メディアからの利用が中心となりつつあり、多くの人にとって第一のインターネット利用端末となっていることがうかがえる。

4. SNS の利用状況

2010年代に普及が進んだSNSの利用状況を確認しておこう。

SNSの利用については、スマホ・ケータイに限らず、パソコン系機器からの利用も含め、Twitter, Facebook, Instagram, TikTokの4つに加えて「この中に利用しているものはない」の5つから複数回答で利用しているものを選ぶ形式で尋ねた(問37)。表4.1はその回答をLINEの利用についても並べる形で、年代別に示したものである。

いずれも年代によって利用率に差が見られるが、友人や知人、家族とのやり取りに使われるLINEは60代でも7割を超える人が利用している。一方、40代でも半数近い46.9%、50代では58.3%、60代では73.7%が4つのSNSのいずれも利用していない。

TwitterとInstagramは20代が中心、Facebookは30代が中心であり、TikTokは10代の利用が一番多く、年齢が上がるにつれ利用者が少なくなる。また、Instagramの利用者は男性より女性に多い(男性28.4%、女性43.0%、 $p < .001$)。

この4つのSNSのいずれかを利用している人($n = 633$)に対し、最もよく利用しているものについて、そのSNSでおこなっていることを選んでもらった(問38)。すると多い順に、「自分の趣味に関する情報を得る」(58.6%)、「『いいね』などを押す」(54.7%)、「知人の近況や意見を見る」(50.6%)、「暇つぶしに使う」(46.4%)、「有名人の近況や意見を見る」(42.2%)、「ニュースや世間で話題になっていることを見る」(38.4%)、「写真／動画をアップする」(38.2%)となっており、友人・知人との交流はもちろん、さまざまな情報を入手したり、時間つぶしに使ったりなど、多様に利用されていることがわかる。なお、言葉を用いる「近況や意見、気持ちを投稿する」は29.2%であり、「写真や動画をアップする」より少ない。

インターネット上での「発信」については、全体($n = 1,232$)を対象に別項目でも尋ねている(問42)。スマホ・ケータイやパソコン系機器から、発信(つぶやきや写真、動画の投稿など)をおこなっているサービスについて、複数回答可で選ぶ設問である。一番多いのは、「発信していない」の67.6%であり、ついで「Instagram」(18.9%)、「Twitter」(14.0%)、「Facebook」(9.6%)と続く。2011年調査は調査項目が異なるため単純な比較にはそぐわないものの、「情報を発信(日記などを書いたりすること)」することについて、携帯電話で「発信していない」を選んだ人が

表4.1 年代別 SNS の利用状況

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	全体
Twitter	44.8%	65.8%	49.5%	28.6%	18.9%	6.2%	30.4%
Facebook	4.8%	21.7%	37.2%	27.5%	24.3%	16.2%	23.1%
Instagram	54.4%	65.8%	52.6%	35.9%	27.0%	11.2%	36.3%
TikTok	41.6%	20.0%	11.7%	7.0%	4.2%	2.7%	11.0%
この中に利用しているものはない	31.2%	13.3%	28.1%	46.9%	58.3%	73.7%	47.1%
(参考) LINE	82.4%	94.2%	93.9%	86.1%	84.6%	72.6%	84.6%

$n = 1,232$

72.0%、パソコン系機器で「発信していない」を選んだ人が75.7%であった。

この10年間のSNSの普及にも関わらず、インターネット上に自ら発信する人はあまり増加していない。SNSは個人の情報発信をうながすメディアであるものの、受信を中心に利用する人が多い現状が見えてくる。

5. 新型コロナウイルス感染症の拡大の影響

2021年調査は新型コロナウイルス感染症の拡大が1年半以上続くなかでおこなうこととなったため、コロナ禍で変化した対人関係やメディア利用について尋ねる項目を用意した(問43)。6つの項目について、「あてはまる」「ややあてはまる」「あまりあてはまらない」「あてはまらない」の4択で回答してもらったものについて、「あてはまる」「ややあてはまる」の回答を合わせた年代別の結果が表5.1である。

友人や知人と疎遠になったと感じる人は30代

を中心に多く、若年層ほど友人や知人とビデオ通話を使う人が増えたことがわかる。また、コロナ関係の情報入手先としては、年齢が上がるほど、テレビを選ぶ人が多い一方で、インターネットの利用については、20～40代で「よく利用した」と回答する人が多い。

さて、3-3でまとめたように、全体的な傾向としてパソコン系機器よりスマホ・ケータイがインターネット利用の中心となっているものの、パソコン系機器を利用する人に限定すると、自宅でインターネット利用時に使うパソコン系機器は、「自分専用」と答える人が増加している(問33)(表5.2参照)。

自宅で利用する際のパソコン系機器について「自分専用」のものを使う人が増えたことには、コロナ禍で進んだりリモート勤務の影響が考えられよう。

実際、調査時点での出勤・出校状態は、通勤・通学者全体では「基本的に毎日職場や学校に出かけている」が82.5%、「職場や学校に行く日と行

表5.1 新型コロナウイルス感染症拡大の影響(年代別)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	
友人や知人との関係が疎遠になった	36.3%	45.4%	57.9%	48.5%	45.3%	37.6%	p<.001
友人や知人と、ビデオ通話(LINE, Zoomなど)を使うことが増えた	47.6%	43.7%	33.2%	24.4%	23.3%	18.9%	p<.001
離れて暮らす家族や親戚との関係が疎遠になった	23.4%	28.6%	33.7%	25.8%	28.8%	22.5%	
家族や親戚と、ビデオ通話(LINE, Zoomなど)を使うことが増えた	18.5%	22.0%	26.2%	24.2%	20.7%	22.1%	
コロナ関連の情報を得るために、テレビをよく見た	46.8%	47.1%	58.7%	62.4%	62.3%	66.3%	p<.001
コロナ関連の情報を得るために、インターネットをよく利用した	45.2%	67.2%	67.9%	67.9%	59.1%	36.2%	p<.001

表5.2 自宅でネット利用する際に使うパソコン系機器の所有形態(2011年と2021年)

	家族共用	自分専用	自宅では利用していない
2011年(n=853)	64.5%	29.4%	4.5%
2021年(n=778)	37.0%	52.8%	8.6%

かない日がある」13.2%、「すべて在宅での仕事やオンライン授業などである（もともと在宅での仕事や通信制学校の方も含む）」3.2%であるものの、「自分専用」のパソコン系機器を利用している人に限ると、「基本的に毎日職場や学校に出かけている」が73.9%、「職場や学校に行く日と行かない日がある」19.1%、「すべて在宅での仕事やオンライン授業などである（もともと在宅での仕事や通信制学校の方も含む）」7.0%となっている。

コロナ禍で進んだとしてリモート勤務は話題になっているが、それが可能な職種に従事する人が多くないことを考えると、この10年で自宅でのパソコン系機器の個人所有が進んだことの「原因」としてリモート勤務を位置づけるのは無理があるかもしれない。自宅でインターネット利用時に「自分専用」のパソコン系機器を利用する人が今後も増加するのか、そこにコロナ禍を契機に進んだりリモート勤務の影響が現れるのか、それとも、スマホ・ケータイ利用がますます中心となり、パソコン系機器からのインターネット利用は減少するのか、今後も引き続き調査する必要がある。

6. おわりに

ここまで、スマートフォンを中心とするモバイル・メディアの利用実態を明らかにするために2021年におこなった質問紙調査の結果を、2001年、2011年におこなった調査結果と比較しながら、検討してきた。

この10年でモバイル・メディアは従来型の携帯電話からスマートフォンへほぼ置き換えられ、通話利用は引き続き減少し、モバイル・メディアからのメッセージ送受信手段はメールからLINEへと切り替わった。インターネット利用もパソコン系機器よりスマホ・ケータイからの利用者が多く、その利用時間も長くなり、さまざまなサービスやコンテンツ、アプリもスマホ・ケータイから

利用する人が多くなっている。「なくてはならないもの」とスマホ・ケータイを捉える人もさらに増え、人間関係の維持や拡大だけでなく、日常生活のさまざまな場面で情報入手や生活行動の補助にも活用されている。ただし、SNSの利用は盛んであるものの、友人・知人との交流やさまざまな情報の入手、時間つぶし目的の方が、情報発信より多い傾向も見られる。

本論文でこのように2021年調査の結果を概観した上で、今後さらに分析を進めることで、2021年時点でのモバイル・メディアと社会の関係性と同時に、2001年からの20年間の変化を捉えていきたい。

付記 本論文は、2020～2022年度科学研究費（基盤研究（B））「モバイル化社会の実態解明と将来構想に関する社会学的実証研究（課題番号：20H01580）」（研究代表者：松田美佐）の助成を受けたものである。

- 1) 2001年調査については、モバイル・コミュニケーション研究会（2002）、2011年調査、および2001年から2011年にかけての変化については松田・土橋・辻編（2014）を参照。
- 2) 以下、2001年、2011年調査との比較でも、「スマホ・ケータイ」という語を使用するが、2001年には「携帯電話・PHS」、2011年には「携帯電話・PHS・スマートフォンなど」と尋ねている。
- 3) 「自分以外の家族など」が請求書の宛先となっているのは、10代では男性96.0%、女性96.4%、20代で男性29.8%、女性41.9%であるが、30代以降では男性は1割以下（30代6.9%、40代6.7%、50代7.3%、60代9.2%）であるのに対し、女性は2割から4割強（30代24.8%、40代39.2%、50代44.6%、60代44.2%）となっている。
- 4) 2001年には固定電話の利用について尋ねていない。
- 5) 40代男性92.6%、女性98.0% ($p<.05$)、50代男性90.3%、女性98.6% ($p<.01$)、60代男性80.8%、女性89.9% ($p<.05$)。なお、2011年調査でもメールの非利用者は女性より男性に多く、50代以上に

多かった。

- 6) パソコン、タブレット型コンピューター (iPad など) を指すものとして尋ねている。
- 7) ここでのネット利用率は回答者全体に対する割合で、スマホ・ケータイ、パソコン系機器とも、2001年はn=1,878、2011年n=1,452、2021年n=1,232である。一方、スマホ・ケータイのネット利用時間は2011年はn=694、2021年はn=1,069、パソコン系機器のネット利用時間は2001年はn=525、2011年はn=853、2021年は平日n=748、休日n=734。
- 8) 動画共有(投稿)サイトへのアクセス頻度を、スマホ・ケータイ経由とパソコン系機器経由それぞれで尋ねた項目(問35)でも同様の傾向が見られ、最も頻繁な利用の選択肢である「1日に数回以上」アクセスする人は、スマホ・ケータイ経由は36.7%

に対し、パソコン系機器は10.8%である。

参考文献

- 橋元良明編, 2021, 『日本人の情報行動2020』東京大学出版会.
- 松田美佐・土橋臣吾・辻泉編, 2014, 『ケータイの2000年代—成熟するモバイル社会』東京大学出版会.
- モバイル・コミュニケーション研究会, 2002, 『携帯電話利用の深化とその影響』(科研費:携帯電話利用の深化とその社会的影響に関する国際比較研究初年度報告書).
- NTTドコモ モバイル社会研究所, 2022, 『データで読み解くモバイル利用トレンド2022~2023 モバイル社会白書』NTT出版.

参考資料

メディアの利用と意識に関する調査（2021）単純集計結果

- この調査は、12歳から69歳までの全国で2,500人の方々を対象に実施しています。
- 調査票でお答えいただいた内容につきましては、統計として取りまとめるだけで、皆様の個人的な内容はいっさい明らかにされることはありませんので、ご安心してご回答ください。

【ご記入に際してのお願い】

- 1) この調査は、ご協力をお願いしたご本人様にご記入をお願いいたします。
- 2) お答えは、あてはまる選択肢の番号を○で囲んでいただくか、数字をご記入ください。また、「その他」の（ ）内はなるべく具体的に記入してください。
- 3) お答えは、原則的に1つの質問につき1つ選んでいただきます。ただし、質問によっては2つ以上の回答を選んでいただく場合もあります。
- 4) ご記入は、質問の番号や矢印（→）の指示にそってお願いします。一部の方だけにお答えいただく質問もありますので、その場合は、【 】内の指示に従ってお答えください。
- 5) ご記入は鉛筆または黒・青のペン、ボールペンをお願いします。
- 6) ①②…などの丸数字は、後で回答を入力する際に使用するものです。気にせずにご回答ください。

【ご記入例】

	す ほ ぼ 毎 日	週 に 数 回	月 に 数 回	以 下 月 に 1 回	し て い な い
(b) 音楽を聴く	1	②	3	4	5

ご記入いただきました調査票は 月 日 時頃に調査員が回収におうかがいします。それまでにご記入くださいますようお願い申し上げます。

2021年12月

【調査企画】

モバイル・コミュニケーション研究会

中央大学文学部教授 松田美佐（研究代表）	中央大学文学部教授 辻泉
東京学芸大学教育学部教授 浅野智彦	大阪大学大学院人間科学研究科准教授 辻大介
文教大学情報学部教授 石井健一	法政大学社会学部准教授 土橋臣吾
桃山学院大学社会学部教授 岩田考	弘前大学人文社会科学部教授 羽濑一代

【お問合せ先・調査実施機関】

一般社団法人 中央調査社
 住所 ……省略……
 電話 ……省略……
 ホームページ ……省略……

整理番号						点検者名

問1 あなたがテレビを視聴している時間は、ふだんどのくらいですか。平日と休日にわけてお答えください。視聴していない場合は「0」分と記入してください。(録画予約した番組を見るのも含みます。YouTubeなどの動画共有サイトを見て
いる時間は含みません。) n=1232

(a) 平日 (平均 155.48) 分くらい	NA1.5%
(b) 休日 (平均 210.41) 分くらい	NA2.5%

問2 あなたは固定電話を使って、ふだんどのくらいの頻度で電話をかけたり受けたりしますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。n=1232

1. 1日に1通話以上	1.9%	4. 月に1通話以下	22.1%
2. 週に2～6通話	3.9%	5. 固定電話はまったく使わない	26.1%
3. 月に2～3通話	16.9%	6. 固定電話をもっていない	28.6%
			NA0.5%

問3 あなたは、現在、スマホ・ケータイなどを利用していますか。また、ご利用の方は何台利用していますか。あてはまるものにいくつでも○をつけて、()内に台数をご記入ください。n=1232

1. スマートフォン (iPhone, アンドロイドなど)	92.9%	(n=1145 1台 86.4% 2台 9.9% 3台 0.9% 4台 0.3% 5台 0.3% NA2.3%)
2. ケータイ (従来の携帯電話)	6.9%	(n=85 1台 96.5% 2台 2.4% NA1.2%)
3. スマートウォッチ (Apple Watch, Fitbit など)	5.0%	(n=61 1台 98.4% 2台 1.6%)
4. どれも利用していない	2.1%	NA0.6%

(1または2を選んだ方は問4へ、4を選んだ方は問28へ)

【問4～問27は、スマホ・ケータイ (スマートフォン、携帯電話) を利用している方にお聞きします。問4～問7については、現在もっとも利用頻度の高い1台についてお答えください。スマホ・ケータイを利用していない方は、問28に進んでください。】

問4 そのスマホ・ケータイの利用料金は、月平均いくらくらいですか。あてはまる番号1つに○をつけ、「1」と答えた方は金額を記入してください。(回線を契約していない方は「0」円とご記入ください。) n=1198

1. 月におよそ 平均 7481.18 円ぐらい	2. よくわからない	16.4%	NA0.4%
--------------------------	------------	-------	--------

問5 その料金の請求書はだれを宛先に発行されていますか。下の中から1つだけ○をつけてください。n=1198

1. 自分	64.7%	3. 勤務先	2.0%
2. 自分以外の家族など	32.0%	4. その他	0.3%
			NA1.1%

問6 あなたのスマホ・ケータイには、何件の電話番号が登録されていますか。登録されていない場合は「0」件と記入してください。n=1198

1. (平均 114.50) 件	2. よくわからない	20.6%	NA0.4%
--------------------	------------	-------	--------

問7 あなたは、ご自分のスマホ・ケータイの電話番号を、どの範囲の人 (プライベートな関係の人に限る) に教えていますか。下の中から1つだけ○をつけてください。n=1198

1. 誰でも教える	4.3%	3. ごく限られた相手にしか教えない	25.6%
2. 必要に応じて、教えたり教えなかったりする	69.1%	4. 誰にも教えない	0.9%
			NA0.1%

まず、通話の利用についてお聞きします。音声による会話で、電話会社の回線を介したのもの、アプリ (LINE など) を介したものもすべて含みます。スマホ・ケータイを複数台お持ちの方は、通話について現在もっとも利用頻度の高い1台についてお答えください。

問8 あなたはスマホ・ケータイを使って、1日に何回くらい通話しますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。n=1198

1. 1日10通話以上	4.8%	5. 週に5～6通話	7.2%
2. 1日に5～9通話	5.9%	6. 週に2～4通話	22.3%
3. 1日に3～4通話	7.8%	7. 週に1通話以下	24.1%
4. 1日に1～2通話	22.8%	8. 通話はまったくしない	4.9%
			→ (問12へ) NA0.1%

問9 あなたがスマホ・ケータイで通話する場所としてはどこが多いですか。下にあげた中であてはまる場所にいくつでも○をつけてください。n=1138

1. 自宅	83.7%	4. 駅・バス停	5.5%	7. 電車・バスの中	2.5%
2. 職場	41.2%	5. 路上・街頭	14.8%	8. 飲食店・レストラン・喫茶店	2.5%
3. 学校	2.4%	6. 自動車の中	19.9%	9. その他（具体的に： ）	2.0%
					NA0.4%

問10 あなたがふだんスマホ・ケータイの通話で、利用するものはどれですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。さらに最もよく使うものの番号を（ ）内にご記入ください。n=1138

1. 電話会社の回線	70.9%	4. Facebook Messenger	2.5%
2. LINE	75.9%	5. その他（具体的に ）	3.4%
3. Skype	1.4%		NA0.9%

最もよく使うもの n=1138

1. 電話会社の回線	44.8%	4. Facebook Messenger	0.4%
2. LINE	50.2%	5. その他（具体的に ）	1.7%
3. Skype	0.0%		NA2.9%

問11 あなたがふだんスマホ・ケータイを使って、プライベートでよく通話する相手はどなたですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。n=1138

1. ふだんよく会う友人	30.3%	4. 家族	80.8%	7. その他（具体的に： ）	2.5%
2. あまり会わない友人	11.2%	5. 親せき	9.1%		
3. 恋人	4.0%	6. 仕事関係の人	29.5%		

【スマホ・ケータイ（スマートフォン、^携帯電話）を利用している方にお聞きします。】

次に、スマホ・ケータイでメッセージを送受信することについてお聞きします。文字を中心としたやりとりで、電子メールやショートメッセージ、LINE、各種 SNS の DM（ダイレクトメッセージ）などアプリを介したのもすべて含みます。スマホ・ケータイを複数台お持ちの方は、現在もっとも利用頻度の高い1台についてお答えください。

問12 あなたは、スマホ・ケータイでメッセージのやりとりをしていますか。n=1198

1. やりとりしている	93.7%	2. やりとりしていない	6.2%	→ (問19へ)
				NA0.1%

問13 あなたがふだんスマホ・ケータイでメッセージのやりとりをする際に、利用するものはどれですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。さらに最もよく使うものの番号を（ ）内にご記入ください。n=1123

1. 電子メール	17.0%	6. Slack や LINE WORKS などのチームコミュニケーショントール	2.1%
2. LINE	91.6%	7. 携帯電話会社のメール (@docomo.ne.jp など)	28.5%
3. Twitter のメッセージ	8.5%	8. SMS (ショートメッセージ)	45.9%
4. Facebook Messenger	6.1%	9. その他（具体的に ）	1.7%
5. Instagram のメッセージ	13.7%		NA0.8%

最もよく使うもの n=1123

1. 電子メール	1.4%	6. Slack や LINE WORKS などのチームコミュニケーショントール	0.7%
2. LINE	82.2%	7. 携帯電話会社のメール (@ docomo.ne.jp など)	3.6%
3. Twitter のメッセージ	0.5%	8. SMS (ショートメッセージ)	6.4%
4. Facebook Messenger	0.5%	9. その他（具体的に ）	1.0%
5. Instagram のメッセージ	0.5%		NA3.1%

問14 あなたがスマホ・ケータイでメッセージのやりとりをする場所としてはどこが多いですか。下にあげた中であてはまる場所にいくつでも○をつけてください。n=1123

1. 自宅	93.2%	6. 自動車の中	18.4%
2. 職場	47.3%	7. 電車・バスの中	18.3%
3. 学校	5.5%	8. 飲食店・レストラン・喫茶店 <small>きっさてん</small>	10.3%
4. 駅・バス停	12.6%	9. その他（具体的に： ）	1.6%
5. 路上・街頭	11.0%		NA1.1%

問15 あなたはプライベートで、スマホ・ケータイでのメッセージのやりとりを、どのくらいしていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。ただし一連のやりとりを1回と数えてください。n=1123

1. 1日100回以上	1.0%	5. 週に数回	21.5%
2. 1日に50～99回	1.8%	6. 月に数回	5.6%
3. 1日に20～49回	7.6%	7. 月に1回以下	1.2%
4. 1日に1～19回	60.5%	8. メッセージはまったくやりとりしない	0.0%
			→ (問17へ)
			NA0.9%

問16 あなたがふだんプライベートで、スマホ・ケータイでのメッセージのやりとりをよくする相手はどなたですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。n=1113

1. ふだんよく会う友人	47.2%	5. 親せき	12.8%
2. あまり会わない友人	25.9%	6. 仕事関係の人	30.8%
3. 恋人	5.6%	7. その他（具体的に： ）	3.1%
4. 家族	82.5%		NA0.3%

問17 下にあげた中で、あなたにあてはまることにいくつでも○をつけてください。n=1123

1. 友人からメッセージが来たら、すぐに返事を出すのが礼儀だと思う	35.5%
2. 毎日のように会う友人とメッセージをやりとりしたり、スマホ・ケータイで話をする	15.9%
3. メッセージの方が、通話より相手に気兼ねせずに連絡できる	57.3%
4. 友人にメッセージを送ってもすぐに返事がなければ、無視されたような気がする	7.0%
5. あてはまるものはない	18.1%
	NA1.2%

問18 あなたはLINEラインをお使いですか。n=1123

1. 使っている	92.8%	2. 使っていない	6.4%	→ (問19へ)
			NA0.8%	

問18-1 問18で「1. 使っている」を選んだ方にうかがいます。登録されている「友だち（公式アカウントは除く）」と「グループ」の数はいくつですか。登録していない、使っていない場合などは、それぞれ「0」とご記入ください。（それぞれの数はLINEの「ホーム」画面に表示されています。）n=1042

友だち数	(79.32) 人	グループ数	(11.33) 個
	NA4.2%		NA6.1%

グループ数を「0」個と答えた方
(グループを使っていない方)は問19へ

問 18-2 LINEで「グループ」をお使いの方にうかがいます。今ある「グループ」には、以下のようなものはありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。n=868

1. 町内会・自治会, マンションの管理組合	5.0%	8. あまり会わない友人	41.0%
2. 地域サークル, 近所づきあい	9.4%	9. 現在通っている学校・大学関係	13.0%
3. 同居の家族	39.2%	10. 過去に通っていた学校・大学関係	31.1%
4. 別居の家族	34.8%	11. 仕事関係の人との業務上のやり取り	35.8%
5. 親せき	19.7%	12. 仕事関係の人とのプライベートでのつき合い	20.4%
6. PTAや介護サービス利用など, 家族に関わるやり取り・つき合い	10.1%	13. 趣味・サークルなど	28.6%
7. ふだんよく会う友人	43.2%	14. 特定のイベントや旅行用	8.4%
		15. その他(具体的に:)	1.3%
			NA0.3%

【スマホ・ケータイ(スマートフォン, 携帯電話)を利用している方にお聞きします。】

次に、スマホ・ケータイでの、通話やメッセージ以外の「ネット利用」(特定の相手との通話やメッセージのやりとりを除く、ウェブやアプリの利用のことをいいます)についてお聞きします。
スマホ・ケータイを複数台お持ちの方は、現在もっとも利用頻度の高い1台についてお答えください。

問 19 あなたは、自分のスマホ・ケータイで「ネット利用」をしていますか。n=1198

1. している	89.2%	2. していない	10.7%	→ (問 25 へ)
			NA0.1%	

問 20 あなたはプライベートで、スマホ・ケータイでの「ネット利用」をどのくらいしていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。n=1069

1. 1日に50回以上	8.6%	4. 1日に数回程度	40.0%	7. 月に数回程度	2.6%
2. 1日に30回以上	13.4%	5. 1日に1回くらい	2.7%	8. 月に1回以下	0.4%
3. 1日に10回以上	28.2%	6. 週に数回程度	3.6%		NA0.5%

問 21 あなたがスマホ・ケータイで「ネット利用」している時間は、ふだんのくらいですか。平日と休日にわけてお答えください。利用していない場合は「0」分と記入してください。n=1069

(a) 平日 (117.17) 分くらい	NA1.7%
(b) 休日 (165.86) 分くらい	NA5.3%

問 22 あなたがスマホ・ケータイで「ネット利用」するのはどのような時ですか。以下の中であてはまるものにいくつでも○をつけてください。n=1069

1. 外出中に、急に情報が知りたくなった時	64.6%
2. 自宅や職場で、情報が知りたくなった時	81.1%
3. ひまで特にすることがない時	65.9%
	NA0.6%

問 23 あなたがスマホ・ケータイで「ネット利用」する場所としてはどこが多いですか。下にあげた中であてはまる場所にいくつでも○をつけてください。n=1069

1. 自宅	96.7%	6. 自動車の中	22.8%
2. 職場	50.3%	7. 電車・バスの中	25.8%
3. 学校	6.1%	8. 飲食店・レストラン・喫茶店	20.6%
4. 駅・バス停	17.4%	9. その他(具体的に:)	1.7%
5. 路上・街頭	13.9%		NA0.4%

問24 あなたがスマホ・ケータイで「ネット利用」する際によく使うのは、どのようなサービスやコンテンツ、アプリですか。以下の中であてはまるものにいくつでも○をつけてください。n=1069

1. 検索サイト (Google, Yahoo など)	89.8%	20. 求人・転職	5.0%
2. SNSでの検索 (ハッシュタグ検索など)	21.8%	21. 出会い・マッチングアプリ	1.3%
3. 時事ニュース	40.9%	22. オンラインショッピング	35.2%
4. スポーツ・芸能ニュース	31.9%	23. 個人間売買 (メルカリなど)	11.2%
5. 気象情報・天気予報・防災	62.0%	24. オンラインバンキング	8.2%
6. 地図・交通機関・ナビゲーション	46.6%	25. 電子決済 (PayPal, PayPay など)	21.6%
7. グルメ・レストラン情報	29.0%	26. ショート動画アプリ (TikTok など)	9.6%
8. レジャー・旅行情報	15.0%	27. SNS (Facebook, Twitter など)	33.6%
9. チケットや公共・民間施設などの予約	12.1%	28. ホームページ・ブログ (個人・有名人)	12.0%
10. 行政機関などへの申請・届け出	4.9%	29. ビデオ通話 (Skype, LINE ビデオ通話など)	13.5%
11. 会員証・クーポン	17.4%	30. ウェブ会議システム (Zoom など)	6.6%
12. マンガ	19.6%	31. 動画配信サービス (Netflix など)	14.6%
13. 電子書籍	9.5%	32. 動画共有サイト (YouTube など)	53.3%
14. ゲーム	35.3%	33. 音楽配信 (Apple Music など)	19.1%
15. 勉強・学習	12.1%	34. ライブ配信 (ニコニコ生放送, YouTubeLive, インスタライブなど)	12.3%
16. 健康・医療	10.6%	35. 作品投稿共有サイト (pixiv など)	3.8%
17. 美容・ファッション	14.3%	36. あてはまるものはない	0.3%
18. 料理・レシピ	31.0%		
19. 株・投資	8.0%		NA0.4%

【問25～問27については、複数のスマホ・ケータイをお持ちの方は、それらすべてを思い浮かべながらお答えください。】

問25 あなたにとってスマホ・ケータイは、どの程度必要なものですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

n=1198

1. なくてはならないもの	53.9%	
2. あった方がよいもの	41.6%	
3. なくてもよいもの	2.2%	NA2.3%

問26 あなたは、スマホ・ケータイを次のようなことに使っていますか。使っているものにいくつでも○をつけてください。

n=1198

1. 時計	76.8%	7. 住所録	26.6%	
2. 目覚まし時計	68.5%	8. カメラ	79.1%	
3. 電卓	62.3%	9. 電子マネー (おサイフケータイ)	31.6%	
4. ゲーム	41.7%	10. 定期券	2.3%	
5. 辞書	43.2%	11. GPS (位置情報検索サービス)	25.9%	
6. 手帳・スケジュール管理	37.0%	12. 健康・体調管理	17.8%	NA3.0%

問27 あなたはスマホ・ケータイを利用して、次のようなことを経験したり感じたりすることはありますか。次の(a)～(d)それぞれについて、最もあてはまるものに1つずつ○をつけてください。なお、スマホ・ケータイの利用には、通話やメッセージだけではなくすべての利用を含みます。n=1198

	あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	
(a) 趣味や関心が同じ人と出会える	15.7%	19.1%	24.7%	37.9%		NA2.6%
(b) ふだんから会う友人・知人と常に親密なやり取りができる	35.1%	35.0%	18.4%	9.0%		NA2.4%
(c) 考え方や意見が自分と全く違う人と出会える	9.8%	15.4%	29.4%	42.5%		NA2.8%
(d) ふだん会わない友人・知人も関係を保てる	29.0%	35.5%	19.4%	13.3%		NA2.9%
(e) いち早く新しい情報を得ることができる	55.1%	30.0%	6.7%	5.5%		NA2.8%

(f) 家族・親戚とのやり取りができる	62.3%	26.0%	5.3%	4.2%	NA2.3%
(g) 寂しさを紛らわせることができる	12.5%	25.1%	33.0%	26.7%	NA2.7%
(h) 知識を広げることができる	42.2%	39.6%	9.2%	6.5%	NA2.5%
(i) リアルタイムのオンラインイベントや交流を楽しむことができる	17.5%	18.4%	26.3%	35.0%	NA2.8%
(j) いつでも好きな時に見たい動画を楽しむことができる	43.2%	25.5%	11.3%	17.5%	NA2.5%
(k) スマホ・ケータイが原因で、仕事や勉強、家事がおろそかになることがある	10.0%	23.0%	30.3%	34.1%	NA2.5%
(l) 予定していたよりも多くの時間、スマホ・ケータイに触ってしまいがちだ	19.4%	32.1%	24.9%	21.0%	NA2.6%
(m) スマホ・ケータイが原因で、睡眠不足になることがある	10.2%	18.2%	30.6%	38.8%	NA2.2%
(n) 日本にいながら、様々な国の人と出会える	7.6%	9.8%	24.5%	55.4%	NA2.7%
(o) 知らない場所に行っても、スマホ・ケータイさえあれば困らない	18.1%	37.3%	26.2%	16.1%	NA2.3%
(d) ふだんのスケジュール管理を、スマホ・ケータイに頼っている	13.4%	18.4%	28.3%	37.7%	NA2.3%

【全員の方にお聞きします。】

次に、パソコン系機器でインターネットを利用することについてお聞きします。ここでの「パソコン系機器」とは、パソコン、タブレット型コンピューター（iPad など）などをいいます。

問 28 あなたは、パソコン系機器を使って、次のようなインターネット利用をしていますか。あてはまるものにいくつでも〇をつけてください。n=1232

1. 決まった場所（自宅や会社など）からの利用	62.7%	
2. 外出先や移動中などでの利用	9.9%	
3. パソコン系機器でインターネット利用はしていない	35.8%	→（問 35 へ）
	NA1.1%	

問 29 あなたはプライベートで、パソコン系機器でのメッセージのやりとりをどのくらいしていますか。文字を中心としたやりとりで、電子メール、LINE や各種 SNS の DM（ダイレクトメッセージ）などアプリを介したのもすべて含みます。あてはまるものに1つだけ〇をつけてください。ただし一連のやりとりを1回と数えてください。n=778

1. 1日50回以上	2.3%	5. 月に数回	13.0%
2. 1日に20～49回	4.1%	6. 月に1回以下	9.1%
3. 1日に1～19回	18.9%	7. メッセージはまったくやりとりしない	38.0%
4. 週に数回	13.4%		NA1.2%
			→（問 31 へ）

問 30 あなたがふだんパソコン系機器でメッセージのやりとりをする際、利用するものはどれですか。あてはまるものにいくつでも〇をつけてください。さらに最もよく使うものの番号を（ ）内にご記入ください。n=473

1. 電子メール	78.4%	5. Instagram のメッセージ	5.9%
2. LINE	32.6%	6. Slack や LINE WORKS などのチームコミュニケーションツール	8.5%
3. Twitter のメッセージ	7.0%	7. その他（具体的に）	3.2%
4. Facebook Messenger	5.3%		NA0.4%

最もよく使うもの n=473

1. 電子メール	65.3%	5. Instagram のメッセージ	1.5%
2. LINE	20.5%	6. Slack や LINE WORKS などのチームコミュニケーションツール	3.4%
3. Twitter のメッセージ	3.0%	7. その他（具体的に）	1.9%
4. Facebook Messenger	0.8%		NA3.6%

【問 31～問 34 は、パソコン系機器からのインターネットのプライベート利用について、お答えください。】

問 31 あなたがパソコン系機器を使って、インターネットを利用している時間は、ふだんのどのくらいですか。平日と休日にわけてお答えください。利用していない場合は「0」分と記入してください。

(a) 平日（ 84.57 ）分くらい	n=748
(b) 休日（ 89.57 ）分くらい	n=734

問32 あなたがパソコン系機器でよく使うのは、どのようなサービスやコンテンツ、アプリですか。以下の中であてはまるものにいくつでも○をつけてください。n=778

1. 検索サイト (Google, Yahoo など)	75.6%	20. 求人・転職	2.2%
2. SNSでの検索 (ハッシュタグ検索など)	7.5%	21. 出会い・マッチングアプリ	0.3%
3. 時事ニュース	27.0%	22. オンラインショッピング	18.4%
4. スポーツ・芸能ニュース	17.6%	23. 個人間売買 (メルカリなど)	3.0%
5. 気象情報・天気予報・防災	24.7%	24. オンラインバンキング	6.4%
6. 地図・交通機関・ナビゲーション	18.6%	25. 電子決済 (PayPal, PayPay など)	2.1%
7. グルメ・レストラン情報	11.8%	26. ショート動画アプリ (TikTok など)	1.8%
8. レジャー・旅行情報	12.5%	27. SNS (Facebook, Twitter など)	10.0%
9. チケットや公共・民間施設などの予約	9.4%	28. ホームページ・ブログ (個人・有名人)	8.5%
10. 行政機関などへの申請・届け出	8.5%	29. ビデオ通話 (Skype, LINE ビデオ通話など)	5.7%
11. 会員証・クーポン	1.2%	30. ウェブ会議システム (Zoom など)	14.5%
12. マンガ	4.9%	31. 動画配信サービス (Netflix など)	13.1%
13. 電子書籍	3.9%	32. 動画共有サイト (YouTube など)	38.3%
14. ゲーム	13.2%	33. 音楽配信 (Apple Music など)	5.9%
15. 勉強・学習	14.8%	34. ライブ配信 (ニコニコ生放送, YouTubeLive, インスタライブなど)	8.0%
16. 健康・医療	5.3%	35. 作品投稿共有サイト (pixiv など)	1.9%
17. 美容・ファッション	3.0%	36. あてはまるものはない	6.7%
18. 料理・レシピ	10.0%		NA3.0%
19. 株・投資	5.9%		

問33 あなたが自宅でインターネットを使うときに利用するパソコン系機器は家族と共用ですか、それとも自分専用ですか。複数の機器から使う場合は、最もよく使うものについて1つだけ○をつけてください。n=778

1. 家族共用	37.0%		
2. 自分専用	52.8%		
3. 自宅では利用していない	8.6%	→ (問34へ)	NA1.5%

問33-1 ふだん、そのパソコン系機器は自宅のどこにありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。n=699

1. 家族共有の部屋 (リビングや居間など)	50.1%		
2. 自分の部屋	38.6%		
3. 他の家族の部屋	1.9%		
4. 特に決まっていない	9.3%		NA0.1%

【パソコン系機器でインターネットを利用している方にお聞きします。】

問34 あなたはパソコン系機器でインターネットを利用して、次のようなことを経験したり感じたりすることはありますか。次の(a)~(h)それぞれについて、最もあてはまるものに1つずつ○をつけてください。n=778

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	
(a) 趣味や関心が同じ人と出会える	9.3%	13.0%	24.3%	49.6%	NA3.9%
(b) ふだんから会う友人・知人と常に親密なやり取りができる	7.3%	12.0%	27.4%	49.6%	NA3.7%
(c) 考え方や意見が自分と全く違う人と出会える	5.5%	9.5%	27.1%	54.1%	NA3.7%
(d) ふだん会わない友人・知人とも関係を保てる	7.2%	12.7%	25.8%	50.3%	NA4.0%
(e) いち早く新しい情報を得ることができる	37.7%	31.0%	11.2%	16.7%	NA3.5%
(f) 家族・親戚とのやり取りができる	7.5%	10.2%	25.1%	53.3%	NA4.0%
(g) 寂しさを紛らわせることができる	8.0%	15.6%	24.6%	47.6%	NA4.4%
(h) 知識を広げることができる	37.5%	33.2%	11.7%	13.8%	NA3.9%

(i) リアルタイムのオンラインイベントや交流を楽しむことができる	14.4%	13.9%	21.9%	46.0%	NA3.9%
(j) いつでも好きな時に見たい動画を楽しむことができる	31.5%	22.2%	14.0%	28.4%	NA3.9%
(k) インターネットが原因で、仕事や勉強、家事がおろそかになることがある	5.5%	13.1%	26.7%	50.8%	NA3.9%
(l) 予定していたよりも多くの時間、インターネットを利用してしまいがちだ	10.2%	19.3%	23.9%	42.7%	NA4.0%
(m) インターネットが原因で、睡眠不足になることがある	5.5%	12.2%	24.3%	54.1%	NA3.9%
(n) 日本にいながら、様々な国の人と出える	6.3%	8.2%	22.2%	59.4%	NA3.9%

【全員の方にお聞きします。】

次に、スマホ・ケータイやパソコン系機器からの「動画共有（投稿）サイト」（YouTube やニコニコ動画など）の利用についてお聞きします。

問 35 あなたは、ふだんどのくらいの頻度で動画共有（投稿）サイトにアクセスしていますか。(a) スマホ・ケータイ経由と(b) パソコン系機器経由に分けてお答えください。(○はそれぞれ1つ) n=1232

(a) スマホ・ケータイ経由

1. 1日に数回以上	36.7%	4. 月に数回くらい	8.2%
2. 1日に1回くらい	11.6%	5. 月に1回以下	2.8%
3. 週に数回くらい	13.8%	6. スマホ・ケータイ経由ではほとんどアクセスしない	25.4%
			NA1.5%

(b) パソコン系機器経由

1. 1日に数回以上	10.8%	4. 月に数回くらい	7.5%
2. 1日に1回くらい	6.1%	5. 月に1回以下	5.0%
3. 週に数回くらい	9.7%	6. スマホ・ケータイ経由ではほとんどアクセスしない	50.2%
			NA10.9%

(a)(b)でともに「6」と答えた方は、問37へ進んでください

問 36 あなたが、動画共有（投稿）サイトで視聴するのはどのような種類の動画ですか。以下の中であてはまるものにいくつでも○をつけてください。n=972

1. バラエティ・お笑い	26.6%	13. コスメ・化粧	9.2%
2. アニメ	23.7%	14. ファッション	7.3%
3. 二次創作系	4.4%	15. 料理	20.1%
4. 音楽	55.8%	16. 旅行（国内・国外）	7.1%
5. スポーツ	21.3%	17. アウトドア・レジャー	8.8%
6. ゲーム実況	18.5%	18. YouTuber・VTuber 動画	39.9%
7. ペット・生き物	18.4%	19. それ以外の有名人配信動画	10.9%
8. ドラマや映画	21.9%	20. テレビ・映画・有名人動画等を短く編集した動画	9.0%
9. ビジネス・マネー	5.3%	21. 「やってみた（歌ってみた・踊ってみた）」系	8.1%
10. ニュース	13.4%	22. ホームビデオ（一般投稿動画）系	3.5%
11. アダルト	6.0%	23. ルーティン・日常系	5.7%
12. 勉強・学習	13.9%	24. この中であてはまるものはない	2.4%
			NA1.7%

【全員の方にお聞きます。】

次に、スマホ・ケータイやパソコン系機器からのSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の利用についてお聞きます。ただし、SNSにLINEは含みません。

問37 あなたは現在、SNSを利用していますか。以下にあげるもののうち、利用しているものにいくつでも○をつけてください。さらに最もよく使うものの番号を（ ）内にご記入ください。n=1232

1. Twitter	30.4%	4. TikTok	11.0%	
2. Facebook	23.1%	5. この中に利用しているものはない	47.1%	→ (問41へ)
3. Instagram	36.3%		NA1.5%	

最もよく利用しているもの n=633

1. Twitter	31.3%	3. Instagram	41.7%	
2. Facebook	18.3%	4. TikTok	6.5%	NA2.2%

【問38～問40は、問37で最もよく利用しているとしたものについてお答えください。】

問38 あなたは、そのSNSにアクセスして次のようなことをしていますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。複数アカウントをお持ちの場合は、一つでもあてはまるものがあれば○をしてください。n=633

1. 近況や意見、気持ちを投稿する	29.2%	11. 知人の近況や意見を見る	50.6%
2. 写真／動画をアップする	38.2%	12. 有名人の近況や意見を見る	42.2%
3. いわゆる「ストーリー」を投稿する	19.0%	13. ニュースや世間で話題になっていることを見る	38.4%
4. 自分の投稿への反応を確認する	16.6%	14. 自分の趣味に関する情報を得る	58.6%
5. 「いいね」などを押す	54.7%	15. 人や情報を検索する	25.8%
6. RT（リツイート）・シェアをする	19.1%	16. 複数アカウントを利用している	17.9%
7. ハッシュタグ（#）をつける	15.5%	17. アカウントに鍵をかけている	22.3%
8. コメントを書く	25.0%	18. 暇つぶしに使う	46.4%
9. メッセージ機能を利用する	20.7%	19. この中にあてはまるものはない	2.4%
10. ブロックやミュートをする	10.4%		

問39 そのSNS上で最もよく利用しているアカウントの、フォロワー数（TwitterやInstagramなどで、あなたをフォローしているアカウントの数）、もしくは友達数（Facebook）はいくつですか。（1つもない場合は「0」とご記入の上、問41へお進みください。）n=633

フォロワー数または友達数 (191.47) NA1.9%

問39-1 その中に、次のような人はいますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。n=522

1. ふだんよく会う友人	54.6%	
2. あまり会わない友人	67.6%	
3. 恋人	6.5%	
4. 家族	33.1%	
5. 親せき	16.1%	
6. 仕事関係の人	21.5%	
7. ネット上でのやり取りだけでまだ一度もあったことのない人	47.7%	
8. ネット上のやり取りから直接会うようになった人	10.5%	NA1.7%

問40 あなたは、ふだんスマホ・ケータイ経由でそのSNSをどのくらい利用していますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。n=522

1. 1日に6回以上	37.4%	5. 月に数回くらい	4.8%
2. 1日に2～5回	30.7%	6. 月に1回以下	0.6%
3. 1日に1回くらい	16.3%	7. ほとんど利用しない	2.9%
4. 週に数回くらい	7.5%		

【全員の方にお聞きします。】

問 41 あなたは、スマホ・ケータイやパソコン系機器からインターネットを利用して、過去1年間に次のようなことを経験したことがありますか。以下の中であてはまるものにいくつでも○をつけてください。n=1232

1. インターネット上でいわれない悪口を言われたり、うわさを流されたりした	1.7%
2. SNS 上などに、勝手に自分に関する情報や写真を投稿された	1.3%
3. オンラインショッピングや通信販売の注文や支払いでトラブルが生じた	3.1%
4. ウイルスや悪質なソフトウェアの被害にあった	2.3%
5. オンラインショッピングで支払いに利用したクレジットカードの情報が悪用された	1.4%
6. この中に経験したものは無い	90.7%
	NA0.9%

問 42 あなたは、スマホ・ケータイやパソコン系機器から、以下のようなサービスを使った発信（つぶやきや写真、動画の投稿など）をしていますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。n=1232

1. ホームページ・ブログ	2.8%	5. TikTok	1.8%
2. Twitter	14.0%	6. YouTube	3.9%
3. Facebook	9.6%	7. その他（具体的に：)	0.6%
4. Instagram	18.9%	8. 発信していない	67.6%
			NA1.5%

問 43 新型コロナウイルス感染症が拡大したこの2年間において、あなたには、次の(a)~(f)のようなことがあてはまりますか。以下のそれぞれについて、あてはまるものに1つずつ○をつけてください。n=1232

	あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	
(a) 友人や知人との関係が疎遠になった	14.4%	30.7%	23.7%	30.3%	NA0.9%	
(b) 友人や知人と、ビデオ通話（LINE、Zoom など）を使うことが増えた	12.3%	16.2%	26.1%	44.5%	NA1.0%	
(c) 離れて暮らす家族や親族との関係が疎遠になった	8.2%	18.6%	26.1%	46.2%	NA1.0%	
(d) 家族や親族と、ビデオ通話（LINE、Zoom など）を使うことが増えた	6.7%	15.0%	22.9%	53.7%	NA1.7%	
(e) コロナ関連の情報を得るために、テレビをよく見た	24.4%	34.7%	21.3%	18.8%	NA0.8%	
(f) コロナ関連の情報を得るために、インターネットをよく利用した	23.4%	33.2%	21.3%	21.3%	NA0.9%	

問 44 あなたは、厚生労働省の新型コロナウイルス接触確認アプリ COCOA（ココア）を利用していますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。n=1232

1. 利用している	15.6%	
2. 利用していたが、現在は利用していない	9.2%	
3. 利用したことはない	61.0%	
4. 知らない・聞いたことがない・わからない	13.1%	NA1.1%

問 45 下にスマホ・ケータイやインターネットについての一般的な意見をあげました。(a)~(i)のそれぞれに対して、あなたはどう思いますか。それぞれの意見に対して1つずつ○をつけてください。n=1232

	そう思う	まあそう思う	そうあまり 思わない	そう思わない	
(a)「災害が起こったとき、スマホ・ケータイは役立つ」	64.2%	30.3%	3.7%	0.8%	NA1.0%
(b)「スマホ・ケータイは、子どもの脳や心の発達に悪影響を及ぼす」	14.7%	39.1%	37.8%	7.1%	NA1.2%
(c)「スマホ・ケータイの普及によって、人間関係が希薄になった」	6.0%	26.3%	51.6%	15.0%	NA1.1%
(d)「スマホ・ケータイの普及によって、公共のマナーが悪くなった」	16.1%	40.3%	34.3%	8.4%	NA1.1%
(e)「スマホ・ケータイの普及によって、人々の時間感覚がルーズになった」	7.3%	22.9%	52.6%	16.2%	NA1.1%
(f)「スマホ・ケータイの普及によって、物事に忙しく追われるようになった」	8.5%	25.5%	48.0%	17.0%	NA1.0%
(g)「小学生にスマホ・ケータイをもたせるのは、よくないことだ」	13.3%	31.8%	44.6%	9.1%	NA1.2%
(h)「インターネット上の誹謗中傷は、法律でもっと厳しく取り締まるべきだ」	61.4%	29.8%	5.9%	1.9%	NA1.0%
(i)「インターネットの普及によって、社会の分断が進んだ」	7.5%	26.7%	51.8%	12.8%	NA1.1%

問 46 あなたには、次の(a)~(g)のようなことがあてはまりますか。以下のそれぞれについて、あてはまるものに1つずつ○をつけてください。n=1232

	あてはまる	ややあてはまる	あてあまり はまらない	あてまったく はまらない	
(a) インターネット上の動画コンテンツは倍速で視聴することが多い	4.6%	13.1%	26.7%	54.3%	NA1.2%
(b) 自分にとってインターネット空間はほっとできる居心地のいい場所だ	7.0%	26.5%	34.6%	30.7%	NA1.2%
(c) スマホ・ケータイやパソコン系機器が故障したり動作がおかしくなったりした時に対処できる	8.4%	26.0%	32.1%	32.1%	NA1.5%
(d) コンピュータに関する事柄を他人に教えることができる	6.1%	19.1%	32.3%	41.0%	NA1.5%
(e) ウイルスやスパイウェアに対するセキュリティ対策を実行できる	6.5%	20.5%	32.0%	39.5%	NA1.5%
(f) LINE や SNS 上での友人とのやり取りは何かとわずらわしくて面倒だ	9.7%	24.0%	42.4%	22.6%	NA1.3%
(g) スマホ・ケータイやインターネットを使ったときの利用データや行動履歴、自分の個人情報などが悪用されてしまわないか、不安に思うことがよくある	15.0%	40.6%	30.8%	12.3%	NA1.2%

問 47 次のような意見について、あなたはどのように思いますか。以下の(a)~(g)のそれぞれについて、あてはまるものに1つずつ○をつけてください。n=1232

	そう思う	まあそう思う	そうあまり 思わない	そう思わない	
(a) ほとんどの人は信頼できる	4.5%	32.2%	47.3%	14.9%	NA1.1%
(b) 自分は信頼できる人と信頼できない人を見分ける自信がある	6.1%	36.7%	44.2%	11.6%	NA1.4%
(c) 人を助ければ、いずれその人から助けられる	6.3%	33.8%	44.5%	13.6%	NA1.8%
(d) インターネット上のほとんどの人は信頼できる	0.5%	3.6%	42.4%	52.1%	NA1.5%
(e) 今の社会には、「他人に迷惑をかける人は、周りから嫌がらせを受けても仕方がない」という雰囲気がある	8.6%	42.3%	36.2%	11.5%	NA1.4%
(f) 生活に困ることがあっても、なるべく国の福祉には頼らず、個人が自己責任で何とかすべきだと思う	5.4%	22.7%	49.1%	21.4%	NA1.3%
(g) この複雑な世の中で何をなすべきか知る一番よい方法は、専門家に頼ることである	7.3%	33.9%	45.7%	11.7%	NA1.4%

問 48 あなたは、今の自分が好きですか。それともきら嫌いですか。1つだけ○をつけてください。n=1232

1. 大好き	6.7%	4. やや嫌い	9.4%
2. おおむね好き	42.1%	5. 大嫌い	2.4%
3. どちらともいえない	38.8%		NA0.6%

問 49 あなたは現在の生活にどの程度満足されていますか。1つだけ○をつけてください。n=1232

1. 満足	15.3%	4. どちらかといえば不満	10.9%
2. どちらかといえば満足	44.2%	5. 不満	3.2%
3. どちらともいえない	25.9%		NA0.6%

問 50 次に、人々が行う社会的、政治的な行動をいくつかあげてあります。以下の(a)~(e)のそれぞれについて、あてはまるものに1つずつ○をつけてください。n=1232

	ある 過去 1年間 にした ことが	し た こ と が あ る が、 も っ と 前 に し た こ と は	過 去 1 年 間 に し た こ と は な い が、 も っ と 前 に し た こ と は	今 後 す る か も し れ な い が、 今 ま で し た こ と は な い が、 今 ま で し た こ と は な い が、	今 ま で し た こ と は な い し、 今 後 も す る つ も り は な い が、 今 ま で し た こ と は な い が、	
(a) 社会的、政治的活動のために寄付や募金をした (クラウドファンディングを含む)	21.5%	24.4%	27.8%	25.4%	NA0.9%	
(b) 社会的、政治的な問題について署名をした (インターネット上の署名を含む)	11.8%	19.2%	31.2%	37.2%	NA0.7%	
(c) 政治的、道徳的、環境保護上の理由で、 ある商品を買うのを拒否したり、意図的に買ったりした	8.9%	7.6%	29.0%	53.4%	NA1.1%	
(d) 社会的、政治的な問題に関する集会や会合、 デモに参加した	0.9%	4.0%	15.4%	78.8%	NA0.9%	
(e) インターネット上で社会的、政治的な問題に かかわる意見を述べた	3.8%	2.4%	15.7%	77.3%	NA0.8%	

問 51 あなたにとって、「自分」や「自分らしさ」とはどのようなものですか。以下の(a)~(j)のそれぞれについて、あなたのお気持ちに近いものに1つずつ○をつけてください。n=1232

	そ う だ	ま あ そ う だ	そ う で は な い	あ ま り そ う で は な い	
(a) 私には自分らしさというものがある	20.4%	54.6%	20.3%	3.6%	NA1.1%
(b) 自分がどんな人間かはっきりわからない	5.1%	28.2%	45.2%	20.2%	NA1.3%
(c) 場面によって出てくる自分というものは違う	14.3%	42.0%	31.0%	11.3%	NA1.4%
(d) 本当の自分というものは一つとは限らない	18.7%	50.8%	20.0%	9.1%	NA1.5%
(e) 私には本当の自分と偽の自分とがある	8.0%	23.6%	40.7%	26.0%	NA1.7%
(f) いくつかの自分を意識して使い分けている	10.9%	32.4%	33.4%	21.7%	NA1.6%
(g) どんな場面でも自分らしさを貫くことが大切だと思う	15.5%	38.1%	39.9%	5.2%	NA1.3%
(h) 自分には他人にはないすぐれたところがあると思う	10.6%	32.4%	42.2%	13.2%	NA1.5%
(i) 自分には頼りにできる人がいない	3.8%	12.1%	41.0%	41.7%	NA1.4%
(j) 自分が他人にどう見られているのか気になる	11.9%	36.7%	36.0%	14.4%	NA1.1%

問 52 あなたが日頃親しくつきあっている友人・近所の人は、それぞれ何人いますか。日頃親しくつきあっている人だけに限定してお答えください。いない場合は「0」人とご記入ください。n=1232

(a) こちらから会いに行くのに1時間以内で会える友人	(4.48) 人	NA3.2%
(b) こちらから会いに行くのに1時間より多くかかる友人	(3.68) 人	NA4.0%
(c) 日頃親しくつきあっている近所の人	(2.06) 人	NA3.2%

問 53 同居しているご家族以外で、あなたにとって親しい人を、親しい順に最大3人まで挙げて、名前（あだ名・イニシャルなど）を書いてください。3人以下でもかまいません。仮にそれぞれを、「A」さん、「B」さん、「C」さんとした上で、それぞれの人について(a)~(h)にお答えください。回答が終わったら、名前の部分は消していただいてもけっこうです。n=1232

	本名は記入しないでください。 回答後は名前を消してもかまいません。	相手の名前		
		91.0% ※「A」と します ↓	80.2% ※「B」と します ↓	64.8% ※「C」と します ↓
(a) 性別	男性 女性	43.2% 53.9%	38.3% 54.5%	37.0% 51.1%
(b) 年齢	(おおよそでかまいません。わからない場合は「×」を記入してください。)	[44.27] 歳	[43.44] 歳	[43.21] 歳
(c) 相手との間柄 (1つだけ○)	家族 (同居以外の) 親せき 恋人 友人 その他	20.4% 3.9% 2.9% 66.7% 5.7%	14.8% 6.0% 1.2% 70.0% 7.2%	12.4% 4.8% 1.5% 71.9% 8.5%
(d) 直接会う回数 (1つだけ○)	ほぼ毎日 週に数回 週に1回くらい 月に数回~1回 それ以下	12.0% 12.5% 10.8% 29.9% 34.4%	13.2% 11.6% 7.5% 30.7% 36.5%	12.5% 12.3% 8.1% 27.2% 39.6%
(e) 連絡・やりとり に使うもの (いくつでも○)	音声通話 (固定電話・ケータイ・スマホ・LINEなどの通話) メッセージ (LINE, メールなど) ビデオ通話 (LINE ビデオ通話など) 手紙 この中にあてはまるものはない	67.7% 63.2% 8.3% 1.4% 4.5%	60.4% 64.7% 6.0% 2.1% 5.7%	58.9% 66.3% 7.4% 2.1% 6.8%
(f) 連絡する回数 (1つだけ○)	ほぼ毎日 週に数回 週に1回くらい 月に数回~1回 それ以下	15.2% 21.0% 15.3% 29.0% 19.4%	11.6% 18.7% 12.9% 34.9% 21.6%	11.0% 17.4% 13.0% 32.2% 25.8%
(g) 相手とのつきあい (いくつでも○)	政治や社会についての話をする お金やものの貸し借りを 悩みを相談する 一緒に趣味や娯楽がある 家族ぐるみのつきあいである 仕事上のつきあいがある この中にあてはまるものはない	13.7% 8.3% 44.3% 48.6% 27.6% 12.0% 14.1%	12.6% 6.4% 41.0% 48.7% 25.5% 13.6% 13.5%	10.9% 5.8% 37.0% 46.4% 22.7% 15.5% 17.2%
(h) 相手の住まい	(交通機関も含めて、相手の住まいまで行くのにかかる時間を記入してください。)	[66.73] 分	[62.25] 分	[71.55] 分

問 53-1 AさんとBさんとCさんのお互いたがひの関係についてお尋ねします。次の中からあてはまるものにいくつでも○をつけてください。n=1232

1. AさんとBさんは知り合いである	44.9%	
2. BさんとCさんは知り合いである	31.9%	
3. AさんとCさんは知り合いである	28.8%	
4. この中にあてはまるものはない	32.8%	NA10.4%

問 54 次の(a)~(g)について、あなたの友だちづきあいは1, 2のどちらに近いですか。(a)~(g)のそれぞれについて、どちらか1つに○をつけてください。n=1232

(a) 1. たいていの場合、同じ友人と行動をともにすることが多い 2. 場合に応じて、いろいろな友人とつきあうことが多い	52.5% 42.6%	NA4.9%
(b) 1. 友人であっても、互いのプライベート（私的なこと）には深入りしたくない 2. 友人とはプライベート（私的なこと）も含めて、深くかかわりたい	67.0% 28.3%	NA4.7%
(c) 1. 今の友人も含めて、さらに友人の輪を広げたい 2. 新しい友人を作るよりは、今の友人とさらに仲良くしたい	30.7% 63.6%	NA5.7%
(d) 1. 話す友人によって、相手に対する自分の性格が変わることがよくある 2. どんな友人と話しても、相手に対する自分の性格はほとんど変わらない	21.7% 73.5%	NA4.8%
(e) 1. 友人とは互いを傷つけないようにできるだけ気をを使う 2. 友人とは互いに傷つくことがあっても思ったことを言い合う	69.6% 25.7%	NA4.6%
(f) 1. 親友であっても自分のすべてをさらけ出すわけではない 2. 親友とはお互い性格の裏まで知っている	72.3% 22.6%	NA5.0%
(g) 1. あなたの友人の多くは互いに知り合いである 2. あなたの友人の多くは互いに知り合いではない	55.4% 39.5%	NA5.1%

問 55 あなたには、次の(a)~(h)のようなことがあてはまりますか。以下のそれぞれについて、あてはまるものに1つずつ○をつけてください。n=1232

	あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	
(a) 誰とでもすぐ仲良くなれる	10.6%	39.9%	34.6%	13.6%	NA1.3%	
(b) 表情やしぐさで相手の思っていることがわかる	11.4%	54.9%	25.2%	6.9%	NA1.5%	
(c) 人の話の内容が間違いだと思ったときには、自分の考えを述べるようにしている	6.2%	40.3%	43.8%	8.4%	NA1.4%	
(d) 気持ちをおさえようとしても、それが顔に表れてしまう	11.2%	43.0%	36.9%	7.5%	NA1.4%	
(e) まわりの人たちとのあいだでトラブルが起きても、それを上手に処理できる	5.8%	37.7%	46.3%	8.8%	NA1.5%	
(f) 感情を素直にあらわせる	11.8%	41.3%	37.8%	7.5%	NA1.5%	
(g) いつも誰かとつながっていないと不安になる	2.8%	11.0%	47.7%	37.0%	NA1.5%	
(h) 「他人に迷惑をかける人は、周りから嫌がらせを受けても仕方がない」と思う	8.0%	31.0%	38.2%	21.2%	NA1.5%	

問 56 新型コロナウイルス感染症が流行する前、あなたはどのくらい、プライベートでの旅行や仕事での出張に行っていましたか（日帰りも含みます）。また、そのころと比べて、この2年間において、旅行や出張に行く回数は変わりましたか。以下のそれぞれについて、あてはまるものに1つずつ○をつけてください。n=1232

	新型コロナウイルス流行前						→	この2年間			
	程度月に数回	程度一年に数回	程度一年に一回	程度数年に一回	なにかあったとは	N A		増えた	変わらない	減った	N A
(a) 国内旅行	3.2%	38.1%	20.4%	15.0%	21.8%	1.6%	→	1.1%	27.3%	68.5%	3.2%
(b) 海外旅行	0.1%	2.0%	4.2%	14.9%	74.2%	4.6%	→	0.2%	61.2%	28.6%	10.1%
(c) 国内出張	4.1%	8.1%	5.0%	4.4%	72.9%	5.5%	→	0.6%	61.9%	26.2%	11.3%
(d) 海外出張	0.2%	1.1%	0.6%	1.7%	90.7%	5.8%	→	0.2%	72.4%	14.9%	12.5%

最後に、この調査を統計的に分析するために、あなたご自身やご家族のことについてお聞きします。

問 57 あなたの性別をお知らせください。(○は1つだけ) n=1232

1. 男性	45.9%	2. 女性	53.7%	3. その他	0.4%
-------	-------	-------	-------	--------	------

問 58 あなたの年齢をお知らせください。n=1232

満 (44.44) 歳

問 59 あなたが生まれてから12歳までの間に、最も長く住んだところはどこですか。(○は1つだけ) n=1232

1. 今と同じ都道府県	75.7%	2. 今と異なる都道府県	22.9%	3. 日本国外	0.9%
NA0.5%					

問 60 あなたが最後に在籍、または現在在学中の学校は、次のどれですか。ただし、短大や大学などを卒業後に専門学校・各種学校に進学された方は、それぞれ「3. 短大・高専」「5. 大学」などを選んでください。(○は1つだけ) n=1232

1. 小・中学校	8.1%	5. 大学	25.0%
2. 高校	36.9%	6. 大学院	3.2%
3. 短大・高専	11.3%	7. その他 (具体的に:)	0.1%
4. 専門学校・各種学校	14.4%		NA1.1%

問 61 現在、その学校に在学中ですか。(○は1つだけ) n=1232

1. 在学中	12.8%	2. 在学していない (すでに卒業または中退した)	86.1%
NA1.1%			

問 62 あなたは一人暮らし (単身赴任を含む) ですか。(○は1つだけ) n=1232

1. はい	8.5%	2. いいえ	91.0%
NA0.5%			

問 63 あなたは現在結婚されていますか。(○は1つだけ) n=1232

1. 結婚している	58.4%	2. 結婚したことがない	31.7%	3. かつて結婚していた (離・死別を含む)	8.8%
└─┬─▶ (問 64へ)		└─▶ (問 64へ)			
NA1.1%					

問 63-1 結婚したことがない方にうかがいます。現在、恋人はいますか。(○は1つだけ) n=390

1. いる	17.4%
2. 今はないがかつていたことがある	39.5%
3. 恋人がいたことはない	41.3%
NA1.8%	

【18歳以上の方にお聞きします。17歳以下の方は、問66に進んでください。】

問 64 あなたは、以下にあげるような「婚活」の経験がありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。n=1137

1. 合コン、コンパ、飲み会への参加	24.2%
2. 友人・家族から紹介された人と会う	28.0%
3. 結婚相談所の登録	3.1%
4. 婚活パーティー、イベントなどの参加	6.2%
5. お見合い	9.7%
6. SNSの利用 (Facebook など)	1.8%
7. マッチングアプリの利用 (ペアーズなど)	4.0%
8. 婚活サイトの利用 (ツヴァイ、ブライダルネットなど)	1.1%
9. 「婚活」経験はあるが、1～8にあてはまるものはない	0.8%
10. 「婚活」の経験は、まったくない	53.9%
NA2.6%	

問 65 あなたにはお子さんが何人いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけ、「1」と答えた方は（ ）内に人数を記入してください。n=1137

1. (2.07) 人いる	2. 子どもはいない	35.4%	→ (問 66 へ)	NA1.1%
-----------------	------------	-------	------------	--------

問 65-1 お子さんの年齢は何歳ですか。お子さんが2人以上の方は、一番小さい方についてお答えください。n=721

満 (19.33) 歳	NA1.1%
---------------	--------

【全員の方にお聞きします。】

問 66 あなたの現在のお仕事についておうかがいします。あなたはふだんどのような仕事をなさっていますか。最もあてはまるものに1つだけ○をつけてください。n=1232

1. フルタイムで働いている	51.2%	4. 専業主婦	8.9%	} → (問 69 へ)
2. パートタイム・アルバイトで働いている	19.0%	5. 定年・年金生活	3.7%	
3. 学生・生徒	11.8%	6. その他の無職	4.6%	
				NA0.8%

【問 66 で「1. フルタイム」「2. パートタイム・アルバイト」「3. 学生・生徒」と答えた方にお聞きします。】

問 66-1 新型コロナウイルス感染症の流行以降、在宅勤務やオンライン授業の導入が広がりましたが、あなたは現在、職場や学校に出かけていますか。(○は1つだけ) n=1010

1. 基本的に毎日職場や学校に出かけている	82.5%
2. 職場や学校に行く日と行かない日がある	13.2%
3. すべて在宅での仕事やオンライン授業などである(もともと在宅での仕事や通信制学校の方も含む)	3.2%
NA1.2%	

→ (問 67-1 へ)

問 66-2 あなたのふだんの通勤または通学の時間は、片道でどのくらいですか。電車・バスなどに乗っている時間だけでなく、自転車・徒歩などすべてあわせてお答えください。(○は1つだけ) n=966

1. 15分未満	33.7%	4. 1時間～1時間30分未満	9.5%
2. 15分～30分未満	20.8%	5. 1時間30分以上	3.7%
3. 30分～1時間未満	31.9%	NA0.3%	

【問 67-1～問 68 は、問 66 で「1. フルタイム」「2. パートタイム・アルバイト」と答えた方にお聞きします。問 66 で「3. 学生・生徒」と答えた方は、次ページの間 69 に進んでください。】

問 67-1 あなたの雇用形態は、次のうちどれにあたりますか。(○は1つだけ) n=865

1. 経営者、役員	5.4%	5. 派遣社員	1.6%
2. 正社員、正職員	54.8%	6. 自営業主、自由業者	5.5%
3. パート、アルバイト	24.3%	7. 家族従業者	1.4%
4. 契約、臨時、嘱託	6.4%	8. その他(具体的に：)	0.1%
NA0.5%			

問 67-2 あなたのお仕事の内容は、次のうち、どれに最も近いですか。(○は1つだけ) n=865

1. 専門職・技術職(医師、看護師、教員、エンジニアなど専門的知識・技術を要するもの)	23.6%
2. 管理職(企業・官公庁における課長職以上、議員、経営者など)	5.1%
3. 事務職(企業・官公庁における一般事務、経理、内勤の営業など)	17.9%
4. 販売職(小売・卸売店主、店員、不動産売買、保険外交、外回りの営業・セールスなど)	10.9%
5. サービス職(理・美容師、料理人、飲食店員、ホームヘルパー・訪問介護員など)	15.7%
6. 生産現場職・技能職(製造・組立、建設作業員、大工、電気工事、食品加工など)	18.7%
7. 運輸・保安職(運転手、船員、郵便配達、警察官、消防官、警備員など)	4.5%
8. その他(具体的に：)	2.9%
NA0.7%	

問 67-3 問 67-1 で答えた雇用形態は、新型コロナウイルスの流行前と同じですか。n=865

1. 同じである	92.4%	2. 異なる	6.7%	→ (問 68 へ)	NA0.9%
----------	-------	--------	------	------------	--------

問 67-4 「1. 同じである」を選んだ方にうかがいます。新型コロナウイルスの流行により、以前と比べて、あなたの在宅勤務の時間は増えましたか。(○は1つだけ) n=799

1. 増えた	12.8%	3. 減った	2.3%	
2. かわらない	82.6%	4. もともと在宅での仕事である	1.5%	NA0.9%

【問 66 で「1. フルタイム」「2. パートタイム・アルバイト」と答えた方にお聞きします。】

問 68 新型コロナウイルス感染症が拡大して以降、あなたが仕事をするうえで、次の(a)~(f)のようなシステムやサービスはどのくらい役に立ちましたか。あてはまるものに1つずつ○をつけてください。n=865

	役に立ちました	役に立ちました	あまり役に立ちませんでした	役に立ちませんでした	役に立ちませんでした	使ったことがない
(a) オンライン会議システム (Zoom など)	21.3%	12.7%	3.1%	2.2%	57.0%	NA3.7%
(b) チームコミュニケーションツール (Slack や Microsoft Teams など)	11.0%	6.0%	3.4%	1.3%	74.3%	NA4.0%
(c) VPN (社内ネットワークに自宅や職場外から接続するシステム)	9.6%	4.7%	4.0%	1.5%	75.6%	NA4.5%
(d) LINE (メッセージ、音声・ビデオ通話を含む)	15.7%	24.4%	8.4%	4.0%	43.4%	NA4.0%
(e) 音声通話 (電話会社の回線を介したもの)	16.5%	22.8%	7.1%	3.6%	45.5%	NA4.5%
(f) Eメール	16.3%	21.2%	9.6%	5.0%	44.2%	NA3.8%

【全員の方にお聞きします。】

問 69 あなたの現在の暮らし向きは、次のうちどれにあたりますか。(○は1つだけ) n=1232

1. 余裕がある	5.9%	4. やや苦しい	16.1%
2. やや余裕がある	16.3%	5. 苦しい	7.0%
3. ふつう	53.7%		NA1.1%

問 70 お宅の世帯年収(税込み)は、次のうちどれにあたりますか。(○は1つだけ) n=1232

1. 200万円未満	8.8%	6. 600万~700万円未満	10.1%	
2. 200万~300万円未満	12.4%	7. 700万~800万円未満	9.0%	
3. 300万~400万円未満	12.0%	8. 800万~1000万円未満	9.2%	
4. 400万~500万円未満	10.3%	9. 1000万~1400万円未満	5.8%	
5. 500万~600万円未満	11.0%	10. 1400万円以上	2.6%	NA8.8%

ご協力ありがとうございました。調査員が回収にうかがいますので、回答もれがないかどうかご確認ください。